

行若
安穩受依

わたしが毎日学校へ行く時に使
る鉄道は、**近鉄南大阪線**です。この線は
近畿日本鉄道の一つの路線でとても役に
立っています。**近畿日本鉄道**をリヤ
く「**近鉄**」といいます。

近畿日本鉄道は、大阪府、奈良県、京都府、三重県、愛知県の、五つの県があります。この近畿日本鉄道は、中部地方の「愛知県」という遠い所までつながっています。

みんなが乗っている電車を運転したり、信号がある時やカーブのあるところなどのせいげん速度を十分にしたり、健康管理も、とても大切な事です。

車内での放送や、ホームでドアの開
け閉めをしたり、ホームにいるお客さ
んの安全をかくにんすることが仕事で
す。

切符や定期けんを販売したり、忘れ
物がないかどうか探したり、駅の案内
をします。また、体の不自由な方の室
内・手伝いをしたりして、周りの安全
をかくにんしています。

駅には、切符や定期けんを「買える」

自動けん売機、切符などを入れると、
区間をかくにんしてくれる「改札機」
体が不自由な方でも、すぐに行ける「
お手洗い」があります。ホームには、
次の電車の行き先や時刻が書いてい



る「行き先案内表示器」があります。最近では、「イコカシヤ」「ビタバ」なども改札機にあると中へ入れるよううな、とても便利な物ができてきています。

ホムから入が落ちた。然し、大
変なことが起きた時に、ボタンをお
すし、走っている電車をとめること
ができる。非常停止ボタン。心ぞう
マヒが起きた人を助けるための、「
AED」目の見えない人が、駅やホ
ムの上を歩けるようにするための
「点字」ブロックがあります。



 ↓
 高い人差や
 低い人差が
 ない

 ↓
 くるまいす用
 エスカレーター

 ↓
 スロープ

 ↓
 エレベーター

 ↓
 手すりつき
 かいたん

 ↓
 エスカレーター

バリアフリーって安全たいさく
バリアフリーとは、お年よりの
方々、体が不自由な方々のために、
安心して利用できるように、かいだ
んに手すりをつけたり、エレベータ
ーをろかえつけたりすることです。

平成二十八年九月十日、「まりのシンフォニー」が開通しました。この電車の中は、いつでもきれいで楽しい旅行ができそうです。わたしも一度乗って旅をしたいです。このまのシンフォニーは、自然と調和する美しい色が使われています。また、車内に使われている木材は有名な「まの野スギ」が使われています。大阪阿倍野橋から吉野まで、一日二おろしくします。

まのシンフォニーのマーク。

[illegible]

阿野橋 女信